

まなびの森

校長通信第 14 号 令和 2 年.3.25
廿日市市立吉和小中学校
校長 森岡 勝司
TEL(0829)77-2010

教育目標「夢や目標をもち、自己実現をめざす児童生徒の育成」

第 73 回吉和小学校卒業証書授与式が挙行されました！

吉和小学校の卒業証書授与式は、コロナウィルスの感染拡大防止の観点での安全面の配慮を最大限に行うことが求められることから、児童生徒の健康・安全に万全を期すため、参加者を卒業生と在校生代表、保護者と教職員に限定して挙行されました。地域の皆様には、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。



私から卒業生へ、はなむけの言葉を次の通り伝えましたので一部紹介させていただきます。来年度も、吉和学園の教育活動に対しまして、益々のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

六名の卒業生の皆さん！ご卒業おめでとうございます。みなさんが手にしている卒業証書は、小学校の全課程をすべて終えたという努力の証です。さらに、今日という日は皆さんを今日まで支え育てていただいたご家族への感謝の気持ちを伝える日でもあります。

私からは、小説家の重松清さんの『「希望の地図」3・11から始まる物語』の本の中から一部を紹介して、はなむけの言葉としたいと思います。

「希望とは未来にあるものなのか。そうではない。希望はいまの自分の中にある。（中略）たとえ曲がりくねった歩みでも、迷いどおしの足取りでも、歩きつづけることに意味がある。希望とは目的地ではなく、歩くことそのものの中にある。」

これから生きていく上で困難にぶつかり、挫けそうなことや落ち込むこともあるでしょう。その時に困難を避けて通るわけにはいきません。なぜなら、困難はきっと自分の生き方を深めてくれるからです。どうかどのような歩みであれ、他人と比べて一喜一憂することなく、自分らしく歩み続ける中にこそ希望は生まれます。四月からは中学生として、困難に負けずに努力という挑戦をして頑張ること、希望を生み出す努力の一人一人に成長してください。皆さんの成長をだれよりも期待して下さっているのはご家族です。頑張ってください。

保護者のみなさま、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。六年間お預かりし、心も体も見違えんばかりに成長したお子様です。これからも、教職員一同、お子様を見守り育てて参ります。今後とも本校教育にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

六名の卒業生の皆さんの健康と幸福と希望ある人生を心から願い、式辞といたします。